



# 大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō

Elementary School

<http://www.taisyō.obihirō.ed.jp>

平成28年10月24日

No.48

一日一日、秋の深まりを感じます。今、本校では、11月13日(日)の学習発表会に向け、取組を進めているところです。さて、今号では、過日、実施しました全校総会や教育実践発表会の様子、大正っ子の頑張りなどをお伝えしていきます。

## 教育実践発表会 ～ 参観いただき誠にありがとうございました ～

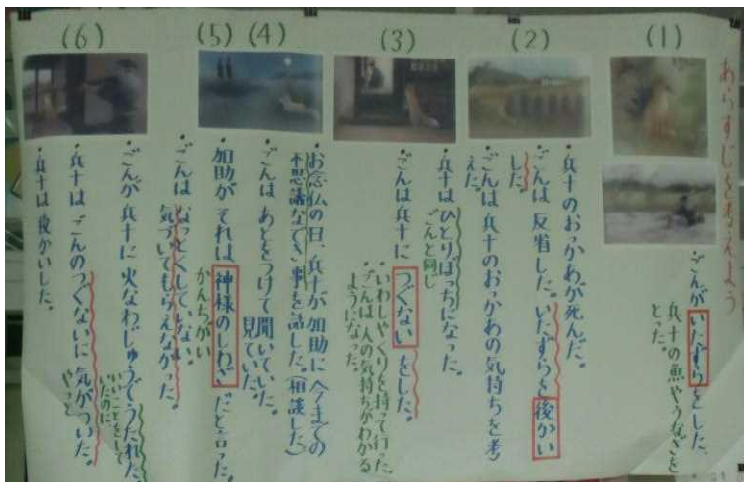
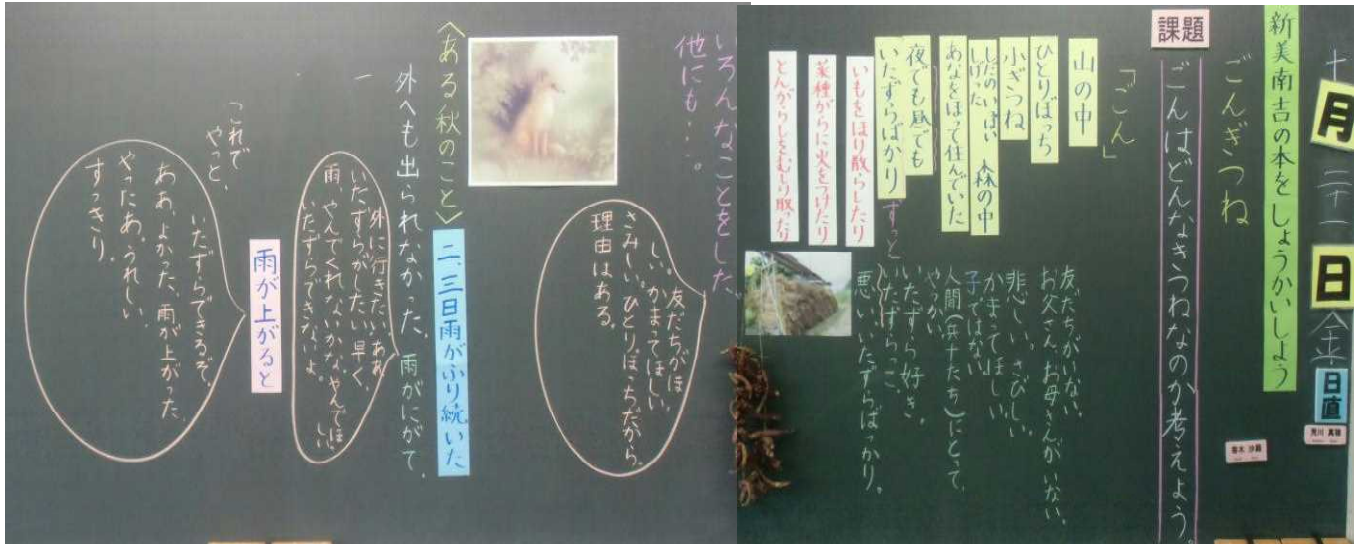
10月20日(木)に教育実践発表会を開催しました。本校では、国語科の授業を中心に、「読みの基礎をふまえて、正しく確かに読み取ること」「自分の考えをもち、言葉で伝えること」などに重点を置き、「自ら考え、自分の思いを表現することのできる子ども」の育成に向けて取り組んできました(平成25年度から今年で4年目となり、今年はまだめの年と位置付けています)。当日は、保護者・地域の皆様そして、他校の教職員の方々にも参観していただきました。これまでの取組の成果は大切にしながらも、課題については、しっかりと受け止め、改善していきます。また、参観をいただいた皆様には、感想用紙をお渡ししておりますので、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

### ～ 授業づくりで大切にしていることを紹介します ～

本校では一コマ45分の授業(本校の教育活動)を通して、子どもたちが、「何ができるようになるのか」ということをしっかりと踏まえ、「何を学ぶのか」、また、「どのように学ぶのか」をきちんと整理して子どもたちと向き合っています。

今回の教育実践発表では、全学年が、『見通しをもって学習する』、『学習したことを振り返る』の2つを柱として授業を行いました。

下の写真は、4年生の板書の様子です。まず、①課題『ごんはどんなきつねなのか考えよう』をはっきりと示し、②場面場面のごんの様子をつかんでいき、③ごんの様子を交流し、④音読や振り返りシートに記入して、学習を振り返る。という構成で進められていることが板書からもわかります。



次に紹介するのは、学習計画です。左の写真は、「ごんぎつね」の学習計画表(あらすじを考えよう)です。子どもたちが、見通しをもって学習できるようにと目に触れる場所に掲示しておきます。

こうすることで、子どもたちは、一コマ一コマで学習した内容を振り返ったり、学習する内容を見通したりすることができるようにしています。

このような工夫を積み重ねて、子どもたちが、「何を学ぶのか」や「どのように学ぶのか」をはっきりと意識しながら学習活動を行うことができるようにしています。

今後も、見通しと振り返りを大切に授業構成を取り入れながら授業改善に努めていきます。

## 全校総会が行われました ～ 学校生活をより良くするために ～



10月18日(火)の6校時に後期児童総会が行われました。三役(事務局)をはじめ各委員会より後期の活動計画(取り組み)について説明がなされ、その後、熱心な討議が繰り広げられました。提案に対しても質問や意見・要望が数多く投げかけられました。このことから、一人ひとりが、自分たちの学校生活を自分たちの手でより良いものにしていこうという思いが伝わってきました(写真は左から、児童会長 S・Aさんのあいさつ、後期の活動計画について説明、質問に立つ児童の様子を収めたものです)。最後に、井出校長先生から、「大正小学校らしい学校にしましょう」と激励をうけました。

### 児童玄関の”エコの木”



児童玄関にたたずむ”エコの木”(今のもので3代目です)。『大正っ子No40』でも紹介していますが、少しずつ取組の成果が表れています。幹や枝には、たくさんの葉がつけられています。

本校は、平成27年2月7日に「帯広市環境に優しい活動実践校」に認定されました。児童会三役が中心となって「エコの木」を育てる活動を展開してくれています。

この取組は、次の3つの行動をすればシールを貼り、エコの木に命を与えるというものです(各学年ごとに鳥やトンボ・テントウ虫などが姿を現します)。

- ① 節電をした、② 節水をした、③ あいさつをした。

さて、大正っ子一人ひとりが、取組を実感できるように、児童のみなさん、大切に育てていしましょう。今後の成長がとても楽しみです。

## ～ 緊急地震速報を活用した「ショート訓練」を実施しました ～



過日、鳥取県を震源にした大地震が発生しました(震度6弱)。家屋の倒壊や文化財の破損など大きな被害が出ました。本校でも地震や火災・不審者侵入を想定した避難訓練を実施していますが、これでよかったということはありません。東日本大震災での『釜石の奇跡』にもでてきますが、子どもたちが自分の命を守るという視点で、私たちは、子どもたちに向き合っていく必要を感じています。さて、大正っ子47号でもお伝えしました地震を想定したショート避難訓練を実施しました。

20分休みのわずかな時間。スピーカ一から流れる緊急地震速報を聞いて、瞬時に机の下に潜り込むなど身の安全を確保する。上の2枚の写真は、1年生の様子を収めたものです。初めての取組にしては、概ね、きちんと目的にそって取組んでいたように思います。

今後は、今回の反省を生かして継続した取組していきたいと考えています。ご家庭でも、ぜひ、話題としてただけると大変助かります。

訓練は**3つの安全行動**を“その場”で行うだけ!



今回は、上の3つの安全行動を参考にしました

10月も下旬に入り、一段と秋らしくなりました。朝夕の気温差も大きくなり、朝は氷点下の冷え込みも聞かれるようになりました。本校では、通常朝8時に児童玄関を解錠していますので、通学時間を考慮していただき、解錠までの待ち時間が長くないようにご配慮いただければ大変助かります。どうぞよろしくお願ひいたします。